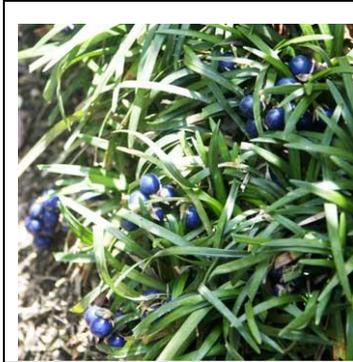


# やすらぎ通信

平成 24 年 正月

発刊不定期 横浜やすらぎの郷霊園管理事務所 〒241-0802 神奈川県横浜市旭区上川井町堀谷 1749-1  
☎045-924-0210 FAX:045-924-0239 URL: [zenkouji.net/yasuragi](http://zenkouji.net/yasuragi) Eメール: [y-yasuragi@zenkouji.net](mailto:y-yasuragi@zenkouji.net)



やすらぎ観音の周りに植えてある玉竜。龍の玉のようなきれいな丸い青い実をつけます。  
「玉竜」の事を「竜のひげ」とも言いますね。こちらは少し葉が長いものを言うようですが……

\*\*\*\*\* ご案内 \*\*\*\*\*

## ◇『縁起だるま』 差し上げます (数量限定)

今年 1 年の幸福を願い、向かって右の目を入れて、年の瀬に 1 年の無事を感謝して左の目を入れて下さい。

≪家内安全・無病息災・身体健全・合格祈願・厄除け… 人の数だけ願い事も≫

## ◇善光寺祈祷会のご案内

新年祈祷会 1 月 9 日 (月) (成人の日) 午前 11 時～ 福引も有ります

節分追難会 2 月 3 日 (金) 午前 11 時～ 大相撲力士による豆まきも有  
於 善光寺 港南区日野中央 1-12-9

やすらぎの郷霊園への送迎バスはありません。詳しくは管理事務所にお問合せ下さい。

## ◇休憩室ができました。

昨年秋の台風によって従来のテントが破損。プレハブ小屋を置きました。  
お気軽にご利用下さい。但し室内は禁煙とさせていただきますのでご了承下さい。

■ 葬儀相談 お葬儀のご相談を承ります。心配事・疑問がある方は、お気軽にご相談下さい。

## やすらぎ寺子屋のご案内

お寺や仏教に興味・関心がある方、仏教を体験してみたい・勉強をしてみたい方、お経・坐禅などを一緒に行ってみませんか？

日常の中で月に1度静かな時間をもつ事で、気持ちがリフレッシュできるかも？お悩み解決の糸口が見つかるかも？効果はひとそれぞれ。何の保証も致しませんが（笑）、共に学べる場として開催しています。

お釈迦さまや昔からのお坊さんの言葉を通して仏教に親しめればと思います。皆様とのご縁を大切に共に『こころのやすらぎ』を感じあえる会を目指し、善光寺の僧侶により週末の午後に予定をしています。費用は無料。宗教・宗派は問いません。相談や参加などお気軽に管理事務所までお問合せ下さい。

### やすらぎ寺子屋 内容 椅子坐禅・読経・法話・茶話など

#### 今後の予定

#### 第9回 1月14日（土） 午後2時～

法話テーマ お釈迦さまに学ぶ人間関係

親子や夫婦間の関係についてお釈迦さまの言葉を紹介致します。

#### 第10回 2月12日（日） 午後2時～

法話テーマ 涅槃会に因み

2月15日はお釈迦さまのご命日 何歳で？どのように？最期の教えは…

#### 第11回 3月4日（日） 午後2時～

法話テーマ お経に学ぶⅤ

般若心経 誰が作ったの（翻訳したの）？ 孫悟空で有名な…

### 坐禅のすゝめ

善光寺での坐禅会（毎月2回開催 第1日曜日朝6時～ と 第4日曜日午後3時～）はしっかりした作法に沿って行っていただいておりますが、やすらぎ寺子屋では坐禅の気持ちよさを感じて頂きたく椅子坐禅を行っています。椅子に深く腰掛け、両足をしっかり地面につけて背筋を伸ばして姿勢を調えます。丁寧な呼吸を意識して約30分静かに座ります。

生活に追われる日々では、なかなか取れない静かな時間。正しいという字は一度止めると書きます。ざわつく心を静め、一度動きを止めて心を整えて、落ち着くと正しい考えが自然と浮かんでくることもあります。頭で納得するのではなく、自ら行うことによって体験・体感してみませんか。

## 今年は何年か？

平成 24 年      西暦 2012 年  
 佛暦 2578 年    皇暦 2672 年  
 今年の干支は 壬辰（みずのえたつ） 閏年  
 ちなみに、子・辰・申の年は閏年で  
 夏季オリンピックの開催される年ですね。  
 今年の開催都市はどこか  
 ご存知ですか？



### 閏年（うるうどし）

地球は太陽の周りを 365.242...日かけて、1 周まわります。この端数の時間をまとめて1 日として4年に1 度、1 日を足して366 日にして閏年。人間が使用する暦と自然界の季節の移り変わりが合うように調整されているのが、現在使用している太陽暦です。

## 干支（えと）

十二支と十干をあわせて干支。その組み合わせは60通りになります。60 年で一回りして、もとの暦に還ることから 60 歳で還暦といわれます。

### 十二支（じゅうにし）



ね	うし	とら	う	たつ	み	うま	ひつじ	さる	とり	いぬ	い
子	丑	寅	卯	辰	巳	午	未	申	酉	戌	亥

### 十干（じゅっかん）

きのえ	きのと	ひのえ	ひのと	つちのえ	つちのと	かのえ	かのと	みずのえ	みずのと
甲	乙	丙	丁	戊	己	庚	辛	壬	癸

60 年前は 昭和 27 年 1952 年。まだまだ戦後の空気が残りながらも前年にはサンフランシスコ平和条約も締結され新しい時代の幕開けを感じ取れた年であったと思います。後世、歴史的な視点から見れば、時代ごとに様々な特色がありますが、今年生まれる子供たちが 60 年後、幸せに暮らせる世の中を残したいと思いますよね。

### 《長寿のお祝い、何歳だかわかりますか??》

**還暦 緑寿 古希 喜寿 傘寿 半寿 米寿 卒寿 白寿 茶寿 珍（椿）寿 皇寿**

親の長寿のお祝いをしたと思ったらいつの間にか、自分もそんな年に…。それって幸せですよ。年が明けて皆さま共々にまた1年、歳を積み重ねました。

健康は最高の利得であり、満足は最上の宝であり、信頼は最高の知己であり、涅槃（ニルヴァーナ）は最上の楽しみである

お釈迦さまのお言葉（ダンマパダニ〇四）



## 竜(りゅう)を見たことはありますか？

昨年 11 月に国賓として来日されたブータンのワンチュク国王夫妻。10 月にご結婚されその爽やかさが連日報道され話題になっていました。国民の幸福度が高い国として知られるブータン王国。6 日間の滞在期間中には国王の希望で東日本大震災の被災地にも赴かれています。福島県相馬市の小学校に訪れた際に子供たちに向かって問いかけられた言葉が印象的でした。

「君たちは竜を見たことがありますか？」 「私は見たことがあります。」  
驚く子供たちに向かって国王は言葉を続けます。

「竜は一人ひとりの心の中にいます。私たちは人格という名の竜をもっています。竜は私たちみんなの心の中にいて経験を食べて成長します。年を重ねることによってその竜は大きく、強くなります。そして何よりも大切なことは自分の感情・湧いてくるものをコントロールして生きていくことが大切です。どうか皆さん一人ひとり自分の竜を養い、鍛錬して大きく素晴らしく育てて欲しい」。

ブータンに伝わる竜の話をされる国王の隣で、

「この次、日本に来るときもまたこの学校に来ることを約束します」と笑顔で語られた王妃。なんて素敵な笑顔をされている人たちだろうと感じました。

自分の竜を養う。経験することによって生じる感情に左右されない心を養うことが大切。

つらく悲しい経験が襲ってきても それに負けない竜を育てて欲しい。

ブータンでは国民総生産(GNP)ではなく国民総幸福量(GNH: Gross National Happiness)の増加を政策の中心としているそうです。物質的な豊かさだけでなく、精神的な豊かさ、国民の幸せを目指す。

幸せといわれても漠然として人それぞれで価値観は異なりますが、だれもが幸せになりたいとは思いますが、どこで幸せを感じるのか。どのような時に幸せを感じるのか。幸せってなんだろうと考えさせられました。今年 1 年皆さまにとって幸多き年となりますよう、心よりご祈念申し上げます。 合掌



### ブータン王国(Kingdom Of Bhutan)

ゾンカ(ブータンの国語)ではドゥルック・ユル(「龍の国」という意味)です。国旗の龍は雷龍です。背景の黄色は国王の権威、オレンジ色は仏教の実践を示しています。龍の爪がつかんでいるものは宝玉で国家の富と完全さを表しています。

## 編集後記

昨年の漢字一文字は『絆』。引き続き今年も多く絆、ご縁を大切に。皆さまのご多幸をお祈り申し上げます。

還暦 60 歳 緑寿 66 歳 古希 70 歳 喜寿 77 歳 傘寿 80 歳 半寿 81 歳  
米寿 88 歳 卒寿 90 歳 白寿 99 歳 茶寿 108 歳 椿寿 110 歳 皇寿 111 歳

